

IEが奏でる 未来^響創[®]

2024 日本IE協会年次大会

ー 働く人のウェルビーイングと新たな価値創出をめざして ー

ウェルビーイング（Well-being）とは、身体的、精神的に健康な状態であるだけでなく、社会的、経済的に良好で満たされている状態にあることを意味する概念です。（WHOが定めた「世界保健機関憲章」より）



現場見学会は20コース準備!

第1日目

全体会議・事例発表会

11月13日[水] 10:30-17:00

〔会 場〕

タワーホール船堀（東京都江戸川区）

※オンライン同時配信

第2日目

現場見学会（20コース）

11月14日[木]～20日[水]

〔会 場／時 間〕

※受入先各企業の指定時間、場所

働く人のウェルビーイングと新たな価値創出をめざして

経営環境が急速に変化する我が国において、持続可能で競争力あるものづくりを実現するためには、国際情勢の変化や地政学的リスク、デジタル技術の急速な進展、為替の変動、調達価格や人件費の高騰、気候変動・自然環境の劣化などが相互に関連して複雑化した問題を解決していかなければなりません。これらを解決する重要なファクターに、働く人、職場環境の最適化と従業員のウェルビーイングの向上があります。本大会では、ものづくり企業に従事する皆様と共に、「働く人のウェルビーイングと新たな価値創出をめざして」をテーマに、それらの内容を深く掘り下げ、新たな視点と知見を獲得する場を作ってまいります。

「働く人のウェルビーイング」というテーマにインダストリアル・エンジニアリング(IE)が果たす役割は、決して小さくありません。ダイバーシティや人材育成・確保等に頭を悩ませている現場において、従業員のウェルビーイングとエンゲージメント向上に対し、IEが果たす役割はいっそう重要となると考えます。

デジタルトランスフォーメーション(DX)の進展とともに変化する生産システムにおいて、IEの視点から生み出される戦略的かつ効果的なアプローチが、企業の競争力向上に必ずや、つながると確信しています。つまり、IEが改善活動だけでなく、働く人達が仕事に誇りを持ち、共感し合いながら成長できる環境を構築することにも貢献できるのではないのでしょうか。

我々が直面する課題、特に人に関する課題解決に真摯に向き合うことで、新たな価値創出をものづくり企業が目指せる姿を考えます。皆様が本大会のプログラムへのご参加をきっかけとして、新たな課題解決のアイディアを得て、具体的で実行可能な戦略を形成できるよう、知見の共有と共感を促進する場となることを目指します。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

大会組織		2024年9月現在
大会会長	東 正浩	(株)ブリヂストン 取締役 代表執行役 Joint Global COO
大会副会長	上條 勉	(株)東芝 特別嘱託
	村田 和彦	日産自動車(株) 常務執行役員 パワートレイン・EVコンポーネント生産技術開発本部 本部長
	田熊 範孝	日本電気(株) 執行役 Corporate EVP 兼 CSCO
	久米 正	(株)日立製作所 執行役常務
	山崎 憲二	(株)ブリヂストン 常務役員
大会委員	石井 秀昭	アズビル(株) 執行役常務
	近内 純	いすゞ自動車(株) 生産部門生産企画VP 藤沢工場長
	金澤 寧	SBS東芝ロジスティクス(株) 代表取締役 社長執行役員COO
	一方井 孝治	鹿島建設(株) 常務執行役員 エンジニアリング事業本部長
	吉野 智昭	ジャトコ(株) 専務執行役員
	宮本 雄介	(株)東芝 生産推進部 生産戦略室 生産人材開発担当 シニアマネージャー
	高垣 圭一郎	東芝テック(株) 全社生産統括責任者
	真島 宏徳	TOPPANホールディングス(株) 常務執行役員 製造統括本部長
	前岡 輝繁	日産工機(株) 代表取締役社長 最高経営責任者
	林 哲哉	日産自動車(株) 生産企画統括本部 モノづくり革新部 部長
	富山 隆	日産車体(株) 取締役社長
	吉田 直樹	日通NECロジスティクス(株) 代表取締役執行役員社長
	伊藤 健	日本製鉄(株) 執行役員 技術総括部長
	成川 嘉啓	日立建機(株) 執行役常務
	村松 善徳	(株)日立製作所 モノづくり戦略本部 生産技術強化推進部 部長
	寺脇 洋	日野自動車(株) 執行職 古河工場 モジュール製造部長
	山中 尚登	富士フイルムビジネスイノベーション(株) モノ作り本部長
	根岸 博一	(株)ブリヂストン グローバルタイヤ生産ガバナンス部門長
	白方 健	マレリ(株) 常務執行役員
	三木 康治	三木プーリ(株) 代表取締役社長
	志自岐 雄介	三菱電機(株) 上席執行役員 生産システム本部長
	山本 隆司	UDトラックス(株) 生産部門 生産企画 バイスプレジデント
	永尾 徹也	横浜ゴム(株) 執行役員 タイヤ生産本部長 兼 タイヤ物流本部長
大会実行委員長	田中 博康	(株)ブリヂストン グローバルタイヤ生産ガバナンス部 部長

11/13[水] 全体会議 10:30-12:30

会場

大ホール(5階)

10:30 - 10:35

開会挨拶

日本インダストリアル・エンジニアリング協会 会長
株式会社ブリヂストン 取締役 代表執行役 Joint Global COO
東 正 浩



10:35 - 11:15

特別講演

「企業成長とウェルビーイング」

— 働く人の幸福が生産性を高める —

株式会社YeeY 共同創業者/代表取締役

アステリア株式会社 CWO(Chief Well-being Officer)
一般社団法人日本ウェルビーイング推進協議会 代表理事

島田 由香氏

働き方改革を積極的に進める企業において注目を集めているウェルビーイング。ウェルビーイング向上は従業員が身体的・精神的・社会的に満たされることで、結果として生産性や創造性の向上に繋がると言われています。それらは、職場環境改善や離職率低下、イノベーション促進をはじめ、さまざまな経営的効果が期待できます。

本講演では、ウェルビーイングの基本的な考え方から、それを活かした経営のあり方、従業員の働き方に至るまで、具体的な事例を交えてお伝えします。実践的な考え方や手法を学び、組織の持続的な成長を実現するヒントを見つけていただければ幸いです。



©Hiroyuki Uchiumi

11:30 - 12:30

リフレッシュ講演

「魔改造の夜」まだ誰にも話していない話

— 役に立たない技術が製造業界を変えるかもしれない —

テレビマンユニオン エグゼクティブ・ディレクター
「魔改造の夜」総合演出

鬼頭 明氏

NHK総合で放送中の「魔改造の夜」。Xのトレンドで#魔改造の夜が1位になり、朝日新聞の「折々のことば」にエンジニアの発言が掲載される。立ち上げ当時はタイトルを口にするだけで煙たがられた魔改造の夜が、なぜ多くの人に愛されるようになったのか？

夜会に参戦した町工場に大企業から仕事が入り込み、番組を観た学生が参戦した企業に就職。東大では魔改造すれば単位がもらえる！？もしかして魔改造は日本のモノづくりを変えるかも。この悪魔は天使なのかそれとも。5年間で振り返り、未来を模索します。



ご注意:講演中の一部映像は、オンライン参加者の方にはご視聴いただけません。

主 催:日本インダストリアル・エンジニアリング協会

協 賛:足利商工会議所/(一社)インダストリアル・バリューチェーン・イニシアティブ/(株)日刊工業新聞社/(一財)日本科学技術連盟(公社)日本技術士会/(公社)日本経営工学会/(公社)日本バリュー・エンジニアリング協会/(公社)日本プラントメンテナンス協会/(公社)日本包装技術協会/(一社)日本マテリアルフロー研究センター/(公社)日本ロジスティクスシステム協会/(株)流通研究社/ロボット革命・産業IoTイニシアティブ協議会/(公財)日本生産性本部/神奈川県生産性本部/埼玉県生産性本部/千葉県生産性本部/経営品質協議会/サービス産業生産性協議会

後 援:(公社)経済同友会

11/13[水] 事例発表会 13:30-17:00

第1分科会	会場：瑞雲(2階)	第2分科会	会場：平安(2階)
	「デジタル技術の活用」 ～働く人のウェルビーイングを高める先進テクノロジー～		「人財力」 ～現代・次世代につなげていくモノづくり人財活育成～
13:30 14:30	(株)日立製作所 製造業におけるカーボンニュートラルに向けた取り組み ― 製造DXから環境経営GXへ ― 日立グループでは環境ビジョン及び環境目標を掲げ、カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みに注力 ● 大みか事業所も、長年培ってきた製造DXの知見を活用し、事業成長と環境負荷低減の両立に挑戦 ● 産官学金連携による脱炭素支援ネットワークの構築や、自治体と連携したスマートシティ協創プロジェクトを推進 社会ビジネスユニット 制御プラットフォーム統括本部 サービス・制御プラットフォームシステム本部 GX事業推進部 部長 沖林 久徳 氏 	13:30 14:30	ヤマハ発動機(株) 理論値思考と現場実践知から新価値を生み出す現場サイエンティストの育成 経験値を形式知化し仮説立案、検証サイクルを楽しむ現場実現 ● 制約はDX人財が足りないことではなく、経験則に基づく仮説を形式知化できなかったこと ● デジタル技術の内製化と教育の体系化によって、現場知識とデジタル活用を併せ持つ現場サイエンティストを育成 生産技術本部 本部長 茨木 康充 氏 
14:45 15:45	旭鉄工(株) / i Smart Technologies (株) 製造現場と生成AIのシナジーによるカイゼンとGXの未来 ― 10億円の収益増と42%の電力削減を実現 ― 旭鉄工は、IoTによる見える化を起点とした改善活動を行っています。i Smart Technologies は、旭鉄工で実績を持つIoTシステムとノウハウをお客様の製造現場に展開することで、お客様の生産性向上とCO2削減を実現しています。 ● 問題の見える化 ● ナレッジの蓄積と共有 ● 挑戦する風土への変革 代表取締役社長 木村 哲也 氏 	14:45 15:45	(株)ニチレイ 健康経営からウェルビーイング経営に向けて ● 2015年時点の課題からの組織立ち上げ ● 労働安全衛生、ヘルスリテラシーと産業保健体制の整備 ● 働きやすさ、働きがいの推進とウェルビーイング経営に向けて 人財開発部 ウェルビーイング経営推進室 室長 酒井 麻路 氏 
16:00 17:00	NECプラットフォームズ(株) NECプラットフォームズのものづくりとデジタル活用 ― ものづくりDXに向けた取り組み ― ● 生産革新活動を継承とデジタル化 ● 変化に追従するための備えを意識したデジタル化の事例 ● 人とデジタルの融合へ 執行役員 河野 修久 氏 	16:00 17:00	日本理化学工業(株) 働く幸せのために「社員から教わったこと」 全従業員93人中67人が知的障がい者(うち重度の障がい者は25人)が働いている、チョーク/キットパス製造を主とした会社です。製造ラインのほぼ100%で「職人の働き」をしてくれ、すべての社員が工場の大切な力となっています。 ● 社内の改善・工夫点 ● 経営理念や障がい者雇用に至るきっかけ、雇用からの気づきについて ● 皆働社会(かいどうしゃかい)の実現に向けて 代表取締役社長 大山 隆久 氏 

情報システム／モノづくりツール企業紹介

生産革新、経営革新に役立つ「情報システム／モノづくりツール」として、大会当日の休憩時間に会場スクリーンにて紹介スライドを投影予定です。会場のロビーに資料置き場を設置しますので、ぜひお立ち寄りください。



B-EN-G

ビジネスエンジニアリング株式会社

<https://www.b-en-g.co.jp/jp/about/>


11/13[水] 事例発表会 13:30-17:00

最新情報は[ホームページ](#)にて
ご確認ください

第3分科会	会場：福寿(2階)	第4分科会	会場：桃源(2階)
「現場力の再構築」 ～働いている場所で価値を生み出す現場力～		「繋ぎ・繋がり」の再構築 ～地域・事業・業種・人を繋ぐ～	
13:30 14:30	(株)岡山村田製作所 多様な人が活躍できる現場づくり ー 現場で様々な価値を生み出す人材を育むために ー ● アイデア社員たちが自らの力で自らの作業を改善 ● 多様な豊かな現場力を構築する人材の育成にむけて ● カイゼンを楽しむための変革活動 モノづくりサポート課 シニアマネージャー(課長) 堀池 将史 氏 	13:30 14:30	(株)吉村 ウェルビーイングは目的でなく結果 ー 社員とともに紡ぐ理念経営と事業成長 ー 株式会社吉村は日本茶業界を盛り立てる、その先陣を進む企業です。主婦から三代目社長に転身した橋本様より講演を賜ります。 ● 経営理念はなぜ必要か？ ● 日本茶エントリーユーザーを増やすための挑戦 ● 働き甲斐と働きやすさを両立するために 代表取締役社長 橋本 久美子 氏 
14:45 15:45	(株)シグマ Made in Aizu にこだわるシグマのものづくり ー 日本的生産システム、その強みの探求 ー ● 全ての自社製品を国内の会津工場で生産 ● ほぼ全ての工程を網羅する高い内製化率 ● 東北、北関東、信州に集約されたローカルサプライチェーン 代表取締役社長 山木 和人 氏 	14:45 15:45	(一社)ビジ社機械・情報システム産業協会(JBMIA) 事務機業界における物流共同化への挑戦 ー 『競争』から『共創』の領域へ ー JBMIAは1960年に発足した「日本事務機械工業会」が2002年に名称を改めた、「新しいワークスタイルを提案し、活力あるグローバル社会を創ること」を理念とした団体です。 ● 2024年問題を背景とした物流課題 ● コンセプトと検討ステップ ● 共同配送により社会課題解決を実現 動脈物流委員会委員長 松田 和也 氏 
16:00 17:00	東日本電信電話(株) ネットワークを起点とした スマートマニュファクチャリングの実現 ● スマートマニュファクチャリングを下支えするネットワーク環境構築の要点 ● 工場環境における無線ソリューション(ローカル5G)の活用 ● IoTからクラウドまでデータ活用によるDXに必須となるセキュリティ対策 ビジネスイノベーション本部 ソリューションアーキテクト部 担当課長 山本 圭佑 氏 	16:00 17:00	国立研究開発法人 産業技術総合研究所 生産分野におけるCPSを基盤とする IoT, AI, ロボットの活用 - ー 労働力不足に対する人・機械協調技術と協調安全を通じたウェルビーイングへの展開 ー ● 大量生産から変種変量生産へと変化する中での労働力不足の課題 ● フレキシブルな生産プロセスに必要な人と機械の協調 ● 協調安全の概念を拡張しウェルビーイング向上へ展開 情報・人間工学領域 インダストリアルCPS研究センター 研究センター長 谷川 民生 氏 

協会誌「IEレビュー」をご存じですか？

IEに関する研究や改善活動事例の紹介を通じてIEの普及を図る協会誌です。
 IEの研究論文・改善事例・連載講座・各種情報について事例を中心に寄稿いただいている、
 日本における代表的なIE専門誌で、1960年より刊行しています。



会場ロビー5階と2階
にて無料配布します。

11/14[木] 現場見学会(A-J)

11/14

11/15

11/20

A (株)ブリヂストン 栃木工場

■日 時:11月14日(木) 13:00~16:30(予定)

■場 所:栃木県那須塩原市

■主な製品:トラック・バス用タイヤ、乗用車タイヤ

「全社活動(BCMA)を軸とした業務品質向上とスラック生産の追求」

モノづくりの基本・原点に立ち返り、スラック改善活動(良いモノを標準通りに作って標準通りに流せる生産)の活性化に向けたBCMA*を起点とした活動の考え方や、改善活動取り組みについて紹介いたします。

*BCMA(Bridgestone Commonality Modularity Architecture)

開発や生産のアジリティを向上させながら、コスト最適化や環境負荷低減を実現するモノづくり基盤技術



締切

F 富士フイルムビジネスソリューション(株) 竹松事業所

■日 時:11月14日(木) 13:00~17:00(予定)

■場 所:神奈川県南足柄市

■主な製品:複合機やプリンターなどの画像形成材料

「設備を止めないための予兆保全とボトムアップ型人材育成」

生産設備保全DXを活用した劣化予兆診断を取り入れ、設備修繕費抑制や延命化、停止ロスコスト抑制と工程安定化に貢献。製造現場はそれを是とせず更なる改善を行い、経営トップに直接提案できる集団へ変革しました。



締切

G リコーインダストリー(株) 東北事業所

■日 時:11月14日(木) 13:00~17:00(予定)

■場 所:宮城県柴田町

■主な製品:カラー複合機、プリンター、キーパーツ、トナー

「生産改革活動への取り組み」

リコーブランドを支えてきた高品質・高信頼性のキーデバイスの工法開発・設備開発力を土台として、デジタルマニュファクチャリングへの取り組みや内製キーパーツ拠点集約によるQCD強化により、生産性向上や品質改善を実現し、試作・評価・部品加工から組立まで一貫したフレキシブルな生産体制を確立しています。



締切

H 日立建機(株) 常陸那珂臨港工場

■日 時:11月14日(木) 13:00~16:30(予定)

■場 所:茨城県ひたちなか市

■主な製品:大型・超大型ショベル、ダンプトラック

「マイニング製品における生産変動対応と生産性向上活動」

常陸那珂臨港工場ではショベル・ダンプ・ホイールローダの大型製品を生産しています。変動の大きい生産に柔軟に対応するため、フレキシブルな工場レイアウトの最適化や、ムダ取り・リードタイム短縮等の生産性向上活動に取り組んでいます。



締切

I 住友金属鉱山(株) 青梅事業所

■日 時:11月14日(木) 13:00~16:30(予定)

■場 所:東京都青梅市末広町

■主な製品:各種電子部品用無機フィラー含有ペースト

「リードタイム圧縮に向けた工程の全面的な見直し」

50年を超える操業を行っていますが、時代の変遷とともにレイアウトや作業方法などが部分最適化されていました。生産性改善プロジェクトを立ち上げ、原料から出荷までの工程を見直すことでムリ、ムダ、ムラを削減し、リードタイムを短縮し生産性向上に目途をつけました。



11/14

J 横浜ゴム(株) 三島工場

■日 時:11月14日(木) 13:00~17:00(予定)

■場 所:静岡県三島市

■主な製品:乗用車、小型トラック用タイヤ、レーシングタイヤ

「TPS活動、TPM活動による人材育成」

TPS活動、TPM活動と階層別教育を3本柱とした「人の育成～自ら気づき行動できるひとづくり～」についての説明と三島工場の活動事例を紹介いたします。



11/14

B 日立ヴァンタラ(株) 神奈川事業所

■日 時:11月14日(木) 13:00~16:30(予定)

■場 所:神奈川県秦野市

■主な製品:サーバーやストレージなどITプラットフォーム製品

「現場データを利活用した生産性向上活動と脱炭素化活動などの製造DX・GXの取り組み」

環境配慮型製品開発など多彩な環境活動を推進するモノづくり拠点です。少品種大量生産工場での「生産改善」「コスト低減」「省人力化」に向けたデータ利活用を多角的に推進し、実践的な製造DXが改善活動で大きな実績をあげています。



締切

C NECプラットフォームズ(株) 掛川事業所

■日 時:11月14日(木) 13:00~17:00(予定)

■場 所:静岡県掛川市

■主な製品:ネットワーク製品、車載通信機器

「自律走行ロボ導入による構内物流改革とDX構築による生産効率向上」

NECプラットフォームズ掛川工場は、ローカル5Gで自動搬送ロボットを駆使し、運搬業務を効率化。また量子アニーリングで設備稼働計画の効率化を推進し、生産効率30%向上を目標にしています。



締切

D 東芝産業機器システム(株) 三重事業所

■日 時:11月14日(木) 11:00~16:45(予定)

■場 所:三重県三重郡朝日町

■主な製品:産業用モータ、変圧器、モータコントロールセンタ

「多品種組立ラインの生産順序に連動したJIT化の取り組み」

より安全で、高品質の製品を生産性高く製造するため、当社は事業所全体で業務改革を推進しています。具体的には、本物の5S活動、SGA(小集団)、CFT活動(クロスファンクショナルチーム)を3本柱としています。CFT活動事例として建屋間AGV搬送による重量物製品のJIT化事例を紹介いたします。



11/14

E 日産自動車(株) 追浜工場

■日 時:11月14日(木) 13:00~17:00(予定)

■場 所:神奈川県横須賀市

■主な製品:日産リーフ、ノート、ノートオーラ

「現場状態の見える化とクイックな対応による安定生産の実現」

1961年に操業を開始した追浜工場は、電気自動車をはじめ先進運転技術を搭載したクルマをいち早く量産に繋げ、その技術をグローバルに展開し、日産のマザー工場として日産のクルマづくりをリードしています。原理原則に基づいた人材育成や最新技術の導入の意欲的な取組を紹介いたします。



締切

11/14[木]-11/20[水] 現場見学会(K-T)

最新情報は[ホームページ](#)にてご確認ください**K** トラスコ中山(株) プラネット埼玉

締切

- 日 時: 11月15日(金) 13:00~17:00(予定)
- 場 所: 埼玉県幸手市
- 主な製品: 工場用副資材を中心とした物流センター
「日本のモノづくりを支えるプラットフォームを目指して」

トラスコ中山最大の物流センター「プラネット埼玉」では、高密度収納と高効率出荷を実現するために、多彩かつ最先端の物流機器を駆使しており、まさに「ロジスティクス ワンダーランド」。その取り組みを紹介します。

**P** 理研ビタミン(株) 草加工場

11/14

- 日 時: 11月14日(木) 13:00~17:00(予定)
- 場 所: 埼玉県草加市
- 主な製品: インドカレー屋さんの謎ドレッシング、素材力だし
「品質と省エネの両立・デジタル人材の社内育成」

理研ビタミン草加工場では、ドレッシングや顆粒だしの他、和洋中の各種調味料・スープ類まで多様な製品を生産しています。2020年度に省エネ大賞、2021年度にIT賞を受賞した、省エネや省力化の取り組みをご紹介します。

**L** マレリ(株) 児玉工場

11/20

- 日 時: 11月20日(水) 13:00~16:30(予定)
- 場 所: 埼玉県本市
- 主な製品: 車載インバータ、バッテリーマネジメントシステム
「高品質の維持とからくり改善を駆使した生産性向上活動」

ゼロディフェクトを目標とした工程品質向上の取り組みを紹介。自主保全、予知保全や、多技能化、継続したからくり改善により高効率な生産を実現。また、電子製品のマザー工場としてグローバルへの展開の取り組みを強みとしています。

**Q** 鹿島建設(株) 公田笠間(くでんかさま)トンネル

11/14

- 日 時: 11月14日(木) 13:00~17:00(予定)
- 場 所: 神奈川県横浜市

「往復3.4kmの大断面シールドトンネル工事における合理化」

首都圏中央連絡自動車道の一部となる横浜環状南線の公田IC~栄IC・JCT間に位置する公田笠間トンネル工事を鹿島・竹中土木・佐藤工業JVで進めています。本工事でのITを活用した工事計画・施工管理の合理化・見える化に関する取り組みについて紹介します。

**M** 三菱電機(株) 中津川製作所 飯田工場

11/14

- 日 時: 11月14日(木) 13:00~17:00(予定)
- 場 所: 長野県飯田市(名古屋駅集合)
- 主な製品: 換気扇、ロスナイ、ジェットタオル等
「新市場を開拓する“風の中津川”」

飯田工場は風の事業を主力とし換気扇、小型モーターを生産しています。部品を内製化し、一貫生産の強みを活かしてリードタイム短縮にも努めています。DXを推進したラインを構築し、「人と設備の調和」によるシステム化を推進しています。

**R** 麒麟ビール(株) 横浜工場

締切

- 日 時: 11月14日(木) 13:00~16:30(予定)
- 場 所: 神奈川県横浜市
- 主な製品: ビール
「アルコールを取り巻く環境変化」

アルコールを取り巻く環境の変化や麒麟の取り組み、アルコールパッチによる自身の飲酒体質の把握や、アルコールに酔う体のメカニズムなどについてお伝えします。

※20歳以上の年齢確認をさせていただきます。

**N** マックス(株) 玉村工場

11/14

- 日 時: 11月14日(木) 13:00~17:00(予定)
- 場 所: 群馬県佐波郡玉村町
- 主な製品: 各種充電工具、ガスネイラ、鉄筋結束機
「変種変量生産と部品内製も実現した“フレキシブル生産工場”」

玉村工場は自社開発設備を中心に構成され、省人化・無人化で高い生産性とクリーンな作業環境を保ちつつ、主要精密部品は最新鋭加工機を駆使し効率的な稼働で生産されています。ご覧いただく現場では市場の多岐にわたるニーズへのフレキシブルな対応を実現しています。

**S** SMC(株) 下妻工場

11/20

- 日 時: 11月20日(水) 13:00~17:00(予定)
- 場 所: 茨城県下妻市
- 主な製品: 高真空バルブ、スリットバルブ、各種シリンダー
「独自の生産システムで高品質、低コスト、短納期を実現」

鋳造から機械加工、表面処理、塗装、組立、検査までの生産の全てを自社で行う一貫生産方式を基本としています。又、SMC独自の生産管理システムによって、納期の短縮を実現しています。

**O** (株)崎陽軒 横浜工場

11/15

- 日 時: 11月15日(金) 13:40~17:30(予定)
- 場 所: 神奈川県横浜市
- 主な製品: シウマイ、弁当
「製造現場の生産性向上とロス削減への取り組み」

若手社員を中心にチームを組み、現場の問題・課題を洗い出し、QC手法を用いた改善活動の事例を紹介します。不良削減だけでなく、改善の結果、検品時間を減少させることで、生産性向上も同時に達成しました。

**T** (株)アマダ 富士宮事業所

締切

- 日 時: 11月14日(木) 13:00~17:00(予定)
- 場 所: 静岡県富士宮市
- 主な製品: レーザマシン、レーザ・パンチング複合マシン、パンチングマシン、バンディングマシン、プレスマシン

「女性が活躍する生産現場」

多様化していく人材の活用が求められる中、女性活躍の取り組みとして、生産現場における職場環境の整備や、採用、制度についてご紹介致します。



申込要領・参加費／会場案内

お申込み

- [ホームページ](https://www.j-ie.com)からお申込みください。

<https://www.j-ie.com>

日本IE協会

検索



正式受付について

- お申込み時点で正式受付となります。(申込責任者へ受付完了連絡が自動送信されます)
- 現場見学会は、訪問先への確認および人数調整後、正式受付となります。
(同業種の方はお断りする場合があります)
- 各コースとも定員になり次第締め切らせていただきます。
(1コースあたりの人数調整をお願いする場合があります)

参加証について

- 参加証は、10月中旬から順次、参加者へEメールで送信されます。
※参加証が届かない場合は【連絡先Eメール】jiie@j-ie.comまでご連絡ください。

請求書について

- 請求書は、10月下旬から順次、申込責任者へ郵送いたします。
(現場見学会を含む場合、確定後となります)

早期申込割引について

- 参加者が確定していない場合は、参加人数をご連絡いただければ、適用いたします。

参加費／1名分(税込) 来場参加・オンライン参加とも同額となります。		法人会員・個人会員 協賛・講演団体	一 般
11月13日参加	通常価格	28,050円	48,400円
	早期申込割引価格(10月11日まで)	25,850円	44,000円
11月13日+現場見学会	通常価格	40,150円	60,500円
	早期申込割引価格(10月11日まで)	37,950円	56,100円

- 【注記】
- 参加費には、消費税、資料代(デジタル版)を含みます。11/13 会場参加される方は、昼食(弁当・お茶)を含みます。
 - 現場見学会のみのお申込みは、受付けておりません。
 - 11/13は、会場参加、オンライン参加のいずれかを選択していただきます。
 - オンライン参加者のご視聴は1申込みにつき1名様でお願いいたします。
 - 大会終了後、来場参加者・オンライン参加者の皆様には、期間限定でアーカイブ配信をご覧いただけます。
(許可をいただいた講演者のみ)

備考・お願い

- 発表資料(予稿集)の当日配布はありません。
ダウンロード用のURL、ID、PWを連絡させていただきます。(10月中旬～予定)
- 会場・オンラインともに録音、録画、写真撮影は、固くお断りをいたします。
- 講演後の質疑応答は、会場参加者のみが対象となります。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。
- 会場参加をされる場合は、申し込み後に送信されるQRコードとご自身の名刺をご準備ください。

会 場

タワーホール船堀(東京都江戸川区)

タワーホール船堀周辺地図

都営新宿線
約30分(快速21分)

新宿

岩本町 1駅

馬喰横山

都営新宿線
約15分(快速10分)

秋葉原

馬喰町

乗換 約2分

徒歩 約5分

JR総武快速線
約5分

東京

所要時間として表示している時間は、状況によって異なります。目安としてご覧ください。

お問い合わせ

日本IE協会
〒102-8643 千代田区平河町2-13-12 生産性本部ビル
TEL:03-3511-4062 FAX:03-3511-4069
Eメール: jiie@j-ie.com
ホームページ: <https://www.j-ie.com/>